

TENET

- 逆行アクションの衝撃
  - 「時間が逆に進む」アイデア → アクションに取り入れた
  - 物語のルール → エントロピーが反転した物質 ⇒ 時間を逆に進んでいく
  - 
    独特なシーン
    - 戦闘やカーチェイス、爆発など
    - 不思議で迫力ある映像に
    - 「時間を巻き戻している」ような演出
- ノーラン流 "時間パズル"
  - ノーラン監督
    - 時間や記憶をテーマにした作品
    - TENETはその集大成とも言える作品
  - 物語の冒頭と後半 → すべてがつながっていく
  - 
    クライマックス
    - 「テン・ミニッツ・ウォー」の描写
    - 過去と未来がリアルタイムで交差
- 意志と運命の哲学性
  - 深いテーマ → 「人間の意志」や「未来を変える力」
  - 
    仲間ニール
    - 未来から過去に戻ってきた人物
    - 最後には自分の命をかけて任務を助ける
  - SF的なアイデア → 人間らしい選択や感情が描かれる